

奈良県理学療法士協会  
奈良県作業療法士会  
奈良県言語聴覚士会 会員各位

(公社) 奈良県理学療法士協会  
会長 増田 崇  
災害対策委員会  
委員長 和合 弘貴

### 令和3年度 災害対策研修会のご案内

平素より奈良県理学療法士協会の活動につきまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
この度、令和3年度 災害対策研修会を下記の要領でオンライン開催いたします。  
コロナウィルスの影響で、生活スタイルの変更を余儀なくされているなか、災害支援の現場でも以前と同様の活動では対応が難しくなっております。このような状況を鑑み、今回の研修会では、昨年7月に起きた熊本県の豪雨災害で災害支援を経験された熊本県理学療法士協会の佐藤 亮先生にコロナ禍での災害支援についてご講演いただくとともに、大規模災害リハビリテーション本部立ち上げゲームを用いた演習も行っております。また、発災から今年で10年、未だ復興活動が続く東日本大震災で災害支援活動を経験された宮城県理学療法士会の坪田先生から当時の活動内容や今後の課題についてご講演いただきます。災害支援に少しでも興味がある方は是非ご参加ください。

### 記

主催：奈良県理学療法士協会 後援：奈良県災害リハビリテーション支援協会（奈良 JRAT）

日時：令和3年6月19日（土） 13:00～16:00（12:30 入室開始）

開催形式：Zoom ミーティング

対象：理学療法士協会、作業療法士会、言語聴覚士会 会員

その他の医療関連職種で発災時の支援に関心をお持ちの方

定員：100名

参加費：各理学・作業・言語聴覚士会会員 無料 非会員 2000円

内容：

- |             |   |
|-------------|---|
| 13:00～13:45 | 講義「東日本大震災時のリハ支援活動の実際と課題」<br>講師：(一社)宮城県理学療法士会 災害支援対策委員会 委員長 坪田 朋子先生            |
| 13:45～14:50 | 演習「大規模災害リハビリテーション本部立ち上げゲーム (REHSUG)」  |
| 14:50～15:50 | 講義「令和2年7月豪雨におけるコロナ禍での災害支援活動」<br>講師：(公社)熊本県理学療法士協会 理事<br>JRAT 熊本 事務局 次長 佐藤 亮先生 |
| 15:50～16:00 | 質疑応答  |

※ サイコロ、又はサイコロのアプリ、六角鉛筆をご準備ください。(演習にて使用します)

日本理学療法士協会 単位認定に関して：

- ① 新人教育プログラム「C-5 地域リハビリテーション」
- ② 生涯学習プログラム「5.生活環境支援理学療法分野 a.認定理学療法士（地域理学療法）  
e.専門理学療法士」の研修対象として申請済です。

参加方法：奈良県理学療法士協会 ホームページより参加申し込みをお願いします。

（参加者には後日、参加に必要な URL や資料をメールにて送付いたします。）

締め切り：令和3年6月10日（木）

問い合わせ先：秋津鴻池病院リハビリテーション部 和合 弘貴 [mail] [rehabili@kounoikekai.com](mailto:rehabili@kounoikekai.com)

⇒研修会当日の問い合わせはできませんのでよろしくお願いいたします。

※ 参加登録用のメールアドレスは、携帯電話のキャリアメールや hotmail、outlook を利用されると迷惑メールフィルターの影響で受信できない場合がございますので、受け取り可能なメールアドレスの入力をお願いします。お申し込みに際しては、本会のキャンセルポリシーをご確認のうえお申し込みください。また、禁止事項、注意事項をご確認いただき、同意した方のみお申し込みください。

#### 《禁止事項》

発表者や主催者の許可がない限り、受信映像や発表スライドのスクリーンショット撮影や録画、録音、再配布は固く禁止いたします。

#### 《注意事項》

1. 講演中の全ての情報は記録しています。質問など行う際には、建設的なディスカッションとなるよう、十分にご注意ください。
2. 誹謗中傷、荒らし行為などを発見した場合、即座にその参加者を退出させ、参加できないように対応いたします。
3. 研修の閲覧に関する URL を他人に教えることは絶対におやめください。参加申し込みをしていない参加者が確認された場合、即座に参加できないように対応を行います。